

令和7年度 京都乙訓農業改良普及センター 普及指導計画概要一覧表

普及計画課題		普及指導対象	普及指導事項	内 容
重点計画	課題名：担い手の定着と経営改善への支援 【人・組織】	新規就農者等（概ね就農５年までの農業者：研修中を含む） １０名程度/年	新規就農者等の営農継続に向けた基礎講座の開催	新規就農者が農業に必要な知識や技術を習得し、営農を継続できるよう支援する。
		経営力アップを目指す農業者 ３名	経営力アップを目指す農業者への個別目標達成に向けた濃密指導	経営力アップを目指す農業者が経営改善のための個別目標を達成し、地域の担い手として経営基盤を確立できるよう支援する。
		農福連携により経営改善を目指す農業者等（福祉関係者を含む） 数名	農福連携による経営改善（発展）に向けた支援	福祉分野の多様な人材に活躍してもらうことで、農業者が経営改善（発展）できるよう支援する。
	課題名：京おくらの高品質安定生産と部会活動強化の支援 【もの・販路】	京おくら出荷部会　２４戸 （伏見区淀・羽束師・洛南・向島、西京区大原野、向日市、長岡京市、大山崎町）	京おくらの高品質安定生産	盛夏期以降の安定生産に向けた品種比較や環境にやさしい病虫害防除の技術確立等により部会員の生産技術向上を支援する。
			京おくら出荷部会の活動強化	新規生産者の部会への加入促進・定着及び部会員の個別面積の拡大による部会活動の強化を支援する。
個別計画	課題名：酒造好適米「祝2号」の品質向上に向けた栽培支援 【もの・販路】	「祝2号」栽培農家１３戸 JA京都市３戸 JA京都中央８戸 JA京都２戸	高温障害対策及びカメムシ防除技術の普及	「祝2号」の品種特性を理解し、高温対策やカメムシ対策を実践することで、酒米として最低限確保すべき品質である２等以上の等級が確保できるよう支援する。
	課題名：深草地域における伏見とうがらしの産地復活に向けた栽培支援 【もの・販路】	伏見とうがらし生産者５名	伏見とうがらしの栽培支援	深草地域において、夏季の収益向上につながる新たな品目として、伏見とうがらしの栽培が定着するよう支援する。

計 画 課 題		対 象	内 容
調査研究計画	京おくらの盛夏期以降の安定生産に向けた品種比較	京都市右京区西京極 野菜等多品目栽培農家１戸	京おくら出荷部会は、主に京都府内の青果市場に共販出荷しており、高い品質が市場で評価されているが、近年の盛夏期の高温少雨下で８月以降の収量や品質が不安定となっており、安定出荷に資するため現行品種よりも高温少雨下で収量や品質が優れる品種を探索する。
	京おくらでの黄色ＬＥＤによるオオタバコガ防除対策	京都市伏見区淀 京おくら生産農家１戸	京おくらの害虫では、９月以降にオオタバコガによる果実の食害により、可販果が減少することが問題となっている。そこで、黄色ＬＥＤの夜間照射により、オオタバコガの飛翔を抑制し、オクラの被害を軽減できるか検証し、普及への足掛かりとする。
	水稻高温耐性品種「にじのきらめき」及び「きぬむすめ」の現地適応性の検討	京都市右京区嵯峨 水稻栽培農家３戸	キヌヒカリとほぼ成熟期が同じであり、短稈で穂が葉の中に隠れるため穂温が上がりにくいとされている高温耐性品種「にじのきらめき」の現地適応性を検討する。また、成熟期がキヌヒカリより少し遅く、令和５年度に府内で１等米比率の高かった「きぬむすめ」について、現地適応性を検討する。
	京はたけ菜の安定生産に向けた作型の検討	京都市伏見区、京都市西京区大原野 京はたけ菜生産者２戸	京はたけ菜の栽培ごよみを再検討するため、様々な時期に播種した京はたけ菜の出荷に要する期間や気温を調査する。
	京都府オリジナルイチゴ品種の現地適応性の検証	京都市西京区 種子繁殖型イチゴ品種栽培農家２戸	三好アグリテックが育成した、従来品種より花芽分化への低温要求度が低く花芽分化が揃う種子繁殖型の新系統を試作し、現地適応性を検討する。